

七高SSH通信

R4・3・14
石川県立七尾高等学校
SSH推進室 第13号

2月16日(水)1年生の探究Iで行っている「2030年の能登の人口の推定」についての各クラス代表グループの発表会を行いました。これは国勢調査の長期統計の結果をもとに、2030年の能登の人口の推定を行うユニットです。12月に行った事前学習では、現在の能登の人口が19万人であり、石川県の17%だと知り、驚いていました。

発表会では、各グループがそれぞれ工夫した方法で推定した人口を発表しました。生徒たちは、実際に、自分の考えで推定することで、本当に減っていているということを実感しました。

2030年の能登の人口を推定する

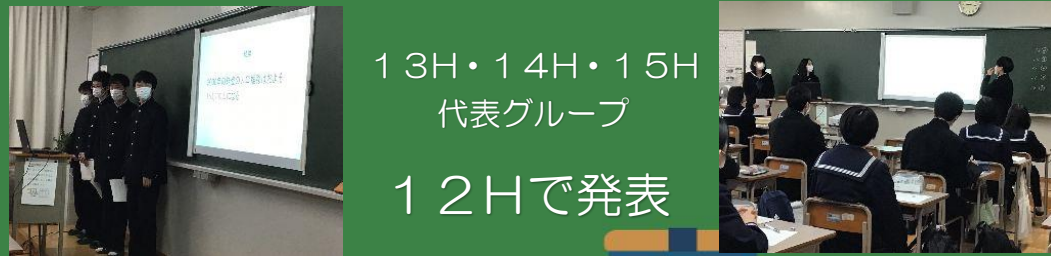
- 能登の人口は、年々減少していくのかなと確信できました。
- 各班それぞれ予想している値に散らばりがあったので意外だった。
- 能登の人口減少はとても深刻だなと改めて感じた。
- 2030年の能登の人口推定は、どの班も人数が減ったけど、どれも調べる方法に説得力があってすごいなと思いました。

生徒の感想

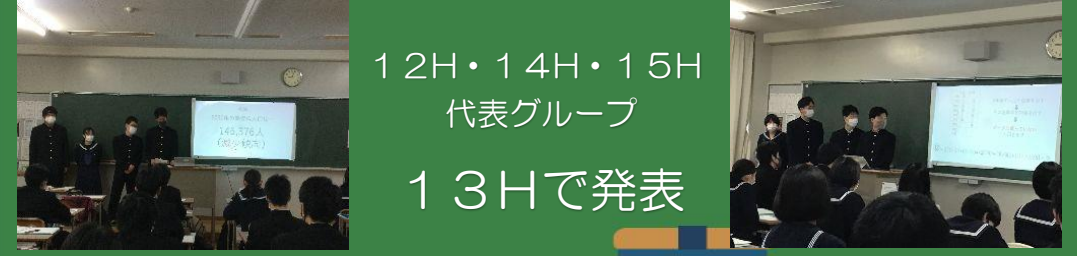
聴衆は、使用教室の生徒と各クラス代表グループ生徒



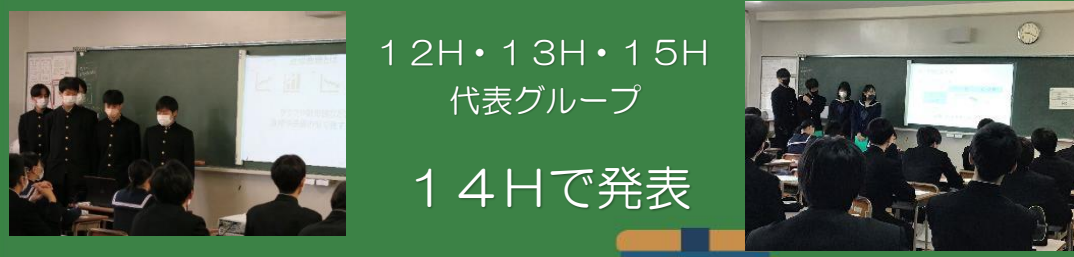
13H・14H・15H
代表グループ
12Hで発表



12H・14H・15H
代表グループ
13Hで発表



12H・13H・15H
代表グループ
14Hで発表



12H・13H・14H
代表グループ
15Hで発表

